

議会広報広聴委員会記録

令和5年8月25日（金）
13時25分～14時12分
全員協議会室

【出席者】 三浦委員長、村武副委員長、
肥後委員、村木委員、大谷委員、沖田委員、川上委員、小川委員、
上野委員、川神委員

【議長団】 笹田議長

【事務局】 下間局長、村山書記、小寺主事

議題

1 はまだ議会だよりVol. 71について……………資料1-1, 1-2

- (1) ページレイアウト
- (2) 掲載記事及び原稿提出締切
- (3) その他

2 はまだ議会だよりminiについて……………資料2

- (1) 第24号掲載内容及び原稿担当
- (2) その他

3 第3回はまだ市民一日議会について……………資料3

- (1) 運営方法確認
- (2) その他

4 ぎかいポストに寄せられた意見の振り分けについて……………資料4

- (1) 振り分け先の確認
- (2) その他

5 その他

【別紙会議録のとおり】

【会議録】

[13 時 25 分 開議]

○三浦委員長

議会広報広聴委員会を始める。出席委員は9名で定足数に達している。今日肥後委員は体調不良のため欠席届が出されている。その他を含め本日の議題は5点になっている。順次進めていきたい。

1 はまだ議会だよりVol. 71について

(1) ページレイアウト

○三浦委員長

今配信されたページレイアウトを見てほしい。私から説明する。

(以下、資料を基に説明)

○三浦委員長

ほかに皆から質問等あるか。

(「なし」という声あり)

では役割分担を決めていきたい。

(2) 掲載記事及び原稿提出締切

○三浦委員長

局長から説明をお願いします。

○下間局長

(以下、資料を基に説明)

○三浦委員長

続けてスケジュールの確認は私から。

(以下、資料を基に説明)

スケジュールに関してはよろしいか。

○川上委員

締切りの1回目に既に委員会活動レポートを出す形になると思うが、どうなのか。

○三浦委員長

委員会活動レポートは2回目、9月末になる。

○川上委員

それをもう少し遅くできないか。できれば産業建設委員会は最終的に市長に出すものについて計画しているので、それを中に入れたい。

○三浦委員長

では、今の希望は預からせていただきたい。柏村印刷の製作工程にも配慮しながら、できるだけ委員会の最新活動が盛り込めるように事務局と相談させていただく。それでよろしいか。

○川上委員

よろしく願います。

○三浦委員長

したがって総務文教委員会も福祉環境委員会も、同じような日程でどれだけ配慮できるかはまとめて各委員会に報告したい。

では役割分担に移る。

(以下、担当者決定のための協議)

(3) その他

○三浦委員長

71号について、その他何かあるか。

(「なし」という声あり)

2 はまだ議会だよりminiについて

(1) 第24号掲載内容及び原稿担当

○三浦委員長

資料を見てほしい。24号のカラーは黄色だそうである。昨年同時期の掲載事項が参考までに書かれている。直近の各委員会活動状況はこのようになっている。この中からおおむね2項目、まずはピックアップしたいがいかがか。福祉環境委員会は行政視察のレポートを本誌に書かれてはいないがどうか。総務文教委員会も書いてない。では視察に行った2委員会にしようか。総務文教委員会は私のほうで、福祉環境委員会は村木委員によろしく願います。

議員のつぶやきは。どなたかテーマをお持ちの方、まだつぶやいてない方。このメンバーでの発行はあと2回だが、上野委員どうか。

○上野委員

はい。

○三浦委員長

議長日誌については日程を事務局に確認してもらい、掲載いただくということで。では総務文教委員会は私、福祉環境委員会は村木委員、議員のつぶやきは上野委員によろしく願います。

(2) その他

○三浦委員長

その他あるか。

(「なし」という声あり)

3 第3回はまだ市民一日議会について

(1) 運営方法確認

○三浦委員長

配信された資料を見てほしい。運営方法をこの項目に従って皆と少し確認していきたい。事務局から補足説明はあるか。

(「なし」という声あり)

議員の質問時間の取扱いだが、発言時間が5分、質問時間が5分、流しでやっているが、議員が詳細な質問をした場合に質問者の回答時間が少なくなったり、その反対もあると思う。したがってこの流しで5分という時間の取扱いは適切かどうか。現状のままで良いということであればそのままにするし、一般質問と同様にストップウォッチで時間を計ることもできるが。特段見直しの必要性がないということであれば現状のやり方で進めようと思うがどうか。

○川上委員

まだどのような話が出てくるか分からないが、重要な話や奥深い話がある場合はなかなか5分では難しいと思うので、その場合はどこかの委員会で招致して話を聞くなどという方向性を用意しても良いと思う。

○三浦委員長

すると現状のルールの下で行い、質疑が十分でないなら場合によっては委員会でその後対応するなどして良いのでは、という意見か。どうだろうか。では特段なければ5分の流しというルールで引き続きやる。発言者の意見に対してどう対応するかも議会で検討していくことになると思うので、必要に応じてそういう対応をしていくということで進めたい。

2点目、代読の対応について。これは当日体調などの理由で発言が難しい場合、原稿を事務局で代読する形で昨年に対応している。今年もそういった対応で良いか伺いたい。

○川上委員

昨年と同じ形で良いかと思う。

○三浦委員長

ではこちらの件もそのように対応していくということで進める。

3点目、昨年抽選で漏れた申込者の取扱いについては2組ほどおられたが、基本的に抽選なので今回も優先して取り計らうといったことではなく、引き続き発言を希望される場合には出してもらい、抽選の形になると思う。そのように進めて良いか。

○川神委員

結構だと思う。もしも抽選で多くの方が漏れた場合、その人たちを優先するとなるとそれで埋まってしまうようなことが起こりかねない。1回ごとの抽選という考え方で良いと思う。

○三浦委員長

ではこれもそのようにさせていただく。発言を希望される方にはぜひ今年もエントリーしてくれと声掛けするなどの対応をしていきたい。

4点目、役割分担と準備物の確認をしたい。次ページを見てほしい。市民一日議会の実施に向けた確認事項ということで、最初の白丸、役割分担とある。進行の仕方や内容は昨年度実施した内容を踏襲しているもので、役割分担もそのようにしている。受付、控え室、傍聴席への誘導、発言者への事前説明、取材対応。取材対応は全体的な話になるので委員長で対応させていただきたいが、それ以外の役割はどれを希望するか、手挙げ式でお願いしたいがどうか。

(以下、役割分担調整)

次に準備物について、基本的には昨年と同じ対応になっている。発言者配付希望資料の赤字はどういう意味だっただろうか。

○下間局長

発言者が配付を希望される資料が事前に多かったり、これを皆に配ってほしいというものがあつたと思う。それは発言者にコピーしてきてもらう形だったと思うが、そういう方がおられたら準備しようということかと思う。

○三浦委員長

配布したい資料は基本的に自身で用意してもらい、持ち込んでもらう。持ち込まれたものがあれば、それも準備物に入れておくということと理解した。では変更なくそのような対応で進める。

当日の事前説明の内容も変わらないが、担当いただく副委員長と肥後委員で対応を確認し、漏れのないように説明してほしい。

役割分担等について質問はあるか。

(「なし」という声あり)

一応、本日時点で2名から申込みをいただいている。10名の定員までには余裕があるので、皆も声掛け等引き続きよろしく願います。

市民一日議会の運営方法については以上で終える。

(2) その他

○三浦委員長

市民一日議会について、その他皆から何かあるか。

(「なし」という声あり)

4 ぎかいポストに寄せられた意見の振り分けについて

(1) 振り分け先の確認

○三浦委員長

配信された資料を見てほしい。今回五つ意見があり、1番目については総務文教委員会、2番目も総務文教委員会、3番目も総務文教委員会、4番目は議会運営委員会、5番目は議会改革推進特別委員会という案が事務局から示されたがどうか。

○下間局長

報酬関係が議会改革推進特別委員会なのかが少し悩ましい。今は検討項目にも上がっているわけではないので。最近関連で話が出ていると言えば出ているが。ほかで該当するのは議会運営委員会しかないと思う。

○三浦委員長

こういう意見が出ていると受け止める場所をどこにするかという話なので、議会運営委員会だろうか。報酬に関わることなので議会運営委員会に一度振り、そちらで取扱いを検討してもらおうということが良いか。

(「異議なし」という声あり)

では1点修正を行ったが、このような形で各所管委員会に送りたい。

(2) その他

○三浦委員長

皆から何か意見や質問はあるか。

○小川委員

ざかいポストの回収日の関係で、メールが来たので行くには行ったが、今までの感覚でいくと議会だよりが出た翌月の月初というパターンだった。定例会議前の議会広報広聴委員会の1週間前という感覚だったのだが、今後は恒常的に今回の時期になるのか。

○三浦委員長

議会だよりに寄せられた意見を掲載していくプロセスを逆算すると、月末に回収するスケジュールがマッチしないので今回のように前倒しした。

○小川委員

これからもそのパターンで3か月ごとに行くなら、こちらもそのように心の準備しておく。

○三浦委員長

一応そのような形で、今後回収日をそれくらいのタイミングで進めていきたいという、こちら側の希望である。協力いただきたい。

○川上委員

大変失礼だが、市民一日議会はいつだったか。

○三浦委員長

10月22日の日曜日である。

○川上委員

その前に1回、議会広報広聴委員会をやったほうが良いと思うが、委員長はどう思われるか。

○三浦委員長

編集スケジュールを見ると9月15日が委員会開催日で、次が10月24日なので、その間に市民一日議会が入る。9月15日の後にもう1回ということであれば10月頭頃になる。申込みの締切りが9月11日になっているので、申込み状況などは15日に一応確認でき

るようにはなっているが、川上委員が言われるように直前までに協議事項や確認事項が必要であれば、適宜委員会を開催することになると思う。22日の開催まで1か月くらいあくので、必要に応じて声掛けする場合もあるかもしれない。その節は協力をお願いします。

ほかにあるか。

(「なし」という声あり)

今日は大変スムーズな進行に協力いただき感謝する。以上で委員会を終了する。

[14 時 12 分 閉議]

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

議会広報広聴委員会委員長 三浦大紀